

7 統計データの探し方

◆ 統計データはどんな時に使う？

数値の増減を比較・分析すると、現況を客観的に判断でき、課題も発見できます。
統計データを自分の主張の根拠として活用し、説得力のあるレポートや発表資料を作成しよう！

1. 統計データはどこにある？

求める統計データは、「どんな機関」が調査し、「どこから提供されているか」を調査します。

求めるデータ	提供機関
国勢（地理、人口、財政）、産業、教育・福祉	⇒ 国、地方公共団体など
経済・ビジネス	⇒ 経済新聞社、業界団体、マーケティング調査会社など
国際統計	⇒ 国際連合、国際機関、NGO団体など

Q. 「インターネットに関する統計データ」を集めたい。

⇒ 情報通信分野のデータは、電話や郵便と同じ「総務省」が管轄している？
経済への影響に関するデータは「経済産業省」？ 民間調査会社では？

2. 統計データを探す

A) インターネットで調べる

「誰が」、「いつ」、「どうやって」調査した統計データか、必ず確認しよう！

Q. 「インターネットに関する統計データ」を集めたい。

⇒ 「Google」で、「インターネット」「利用」「統計」などをキーワードに検索してみよう！

総務省HP

最新情報のページが確認！

インターネットの利用者数、人口普及率の推移データ

【統計が提供されているサイト】

- 政府、各省庁のホームページ・・・「白書」も公開されている
- 政府統計の窓口（e-Stat）<http://www.e-stat.go.jp>
- 電子政府の総合窓口（e-Gov）<http://www.e-gov.go.jp/>
- 都道府県、市町村のホームページ
- 民間団体のホームページ・・・業界団体・協会

統計情報が含まれるデータベース（図書館ホームページからアクセス）

- 『日経テレコン』、『Factiva』・・・ビジネス情報
- 『ブリタニカ・オンライン・ジャパン』・・・国別統計（国際年鑑）

B) 本で調べる

統計データをわかりやすく加工・編集した二次統計や白書があります。
⇒ 2階参考図書コーナー（分類番号351）、2階白書コーナーへ

『日本の統計』

『日本国勢図会』

『情報通信白書』

目次や索引で、どんな統計があるか調べる。

白書には、データ分析や、現状について説明がある。

【代表的な統計資料】

- 『日本の統計』・・・主要な統計をコンパクトに掲載
- 『日本国勢図会 - 日本がわかるデータブック』・・・経済・社会に関する主要な統計
- 『日本統計年鑑』・・・各年の主な公的統計を網羅
- 『国際連合世界統計年鑑』・・・各年の各国の実情と日本の位置づけ

3. 「一次統計」を探す

最新の統計データは？
詳細なデータは？
関連する他のデータは？

⇒ 「一次統計」を探そう！

「二次統計」には、調査した時のオリジナルデータである「一次統計」についての情報（出典）が記載されています。

図表4-3-1-2 インターネットの利用者数及び人口普及率の推移

出典 (出典)総務省「平成22年通信利用動向調査」
<http://www.soumu.go.jp/colocustat/statistics/statistics05.html>

総務省HP内通信利用動向調査

関連する「一次統計」や他の調査結果などが利用できる。